

読者投稿コーナーだよ。
ここ掘れかんかん!



「精神病の方は お断り」

北村 庄子
当事者



関節リウマチを患い、膝の負担をなくすのに、何かスポーツをしようと思った。

私は運動音痴で、球技は特にダメ。バスケもテニスも卓球も、ボーリングは13回連続ガーター。夫サトルに「なんか得意なのないんか?」と、あきれられるくらい。

唯一、プールで50m泳げたことあるのが自慢。よし!スイミングスクール行こう!と決心し、SNSでも自分の友人に宣言した。パンフレットももらいに行った。

5年近く童話教室に通っていて、「ともだちきねんぴは水の中」というスイミングスクールが舞台のお話を今書いているところだ。スイミングスクールに潜り込んだらリアルに書けるかなと喜んでいて矢先だった。

電車で1駅、定期券もある。娘のアヤも保育所の時通っていたスイミングスクールだ。アヤも21歳になり、特にその施設に悪い印象もなく、ぜひともクロールが泳げるようになりたい。詳しく聞きたいこともあり、寄ってみたのが間違いだった。今となっては。



コーチのようなおじさんと受付のおばさんが対応してくれた。

先日もらったパンフレットを見せて、「アフタ

ヌーンコースに通いたいのですが」と、聞いた。

15時以降は子どものスイミングスクールで使えないけれど、ジャグジーバスとサウナとお風呂があると聞いて、これはもう通わなくては、と妄想していた。

だが先方は私が杖使用なのが気になる模様。

そして私はやめておけばいいのに、「障害者割引はありますか?」と、バカなことを聞いてしまった。

「ないです」と、素っ気なく言われ、「これを見てください」と、パウチで作られた表を見せられた。

そこにはこんな文章が並んでいた。

＊刺青のある方は入会できません。

＊伝染病、精神病などのうつる病気の方はお断りします。

その他は覚えていないが、精神病＝うつる病気?もう2018年なのに戦前のようなこの入会規約。

「私は統合失調症という病気ですが、仕事も8年していますし、結婚も出産もしました。これはひどい」と言ったら、コーチらしき男はひたすら謝りながらこう言う。「以前、精神病を隠して入会した人が、暴れてえらいことになったので、これを作りました」「上の者と相談させていただきたい」。

「日曜日は水着買いに行こうと楽しみにしていたのに」と、私。何でこんなに偏見持たれてるんや!

名前と家と携帯の番号を書いて、「医師の診断書持って来てもいいのですよ」と言ってやった。

統合失調症と言うと、生命保険に入れないうえに、スイミングスクールにも入れないというのか……。

私はこんなスイミングスクールに通うのはお断りだと思った。家、近かったのに。

精神病＝うつる病気? この時代にそんなことを

〈編集室より〉あなたの「声」をお待ちしています。掲載記事に対する感想／著者への手紙／雑誌への意見・提案・取り上げてほしいテーマ・情報提供／「こんな経験をした」「読者の皆さんはどう思う？」など、なんでもOK。掲載分には医学書院特製図書カードを進呈します。実名掲載が基本ですが、匿名の場合はその旨を明記ください。

【投稿方法】

封書、ハガキの場合：〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 医学書院『精神看護』宛
FAXの場合：03-5804-0485 E-mailの場合：seikan@igaku-shoin.co.jp

掲げる施設と、そこに通う子どもたち、どんなレッスンを受けてるんやろう？ 優しさもなく、競争心ばかり育てて、弱いものにやさしくできるのか？

★

16年前、NHK 障害福祉賞優秀賞をもらった時、NHK さんは、私を《精神障害者の北村庄子さん》と紹介しようとした。5歳のアヤはまだ保育所に通っていた。

「アヤちゃんのお母さんて、せいしんしょうがいしゃやて」と、いじめられないかと、アヤのため、夫サトルが障害名を出さないでほしいと NHK に伝えた。テレビの画像のテロップに《精神障害者の北村庄子さん》と流れたら当時は怖かった。それは当時の自分の希望でそうしたまでだ（その点、この雑

誌では《当事者》と書いてくれて嬉しい）。

★

そんな過去を思い出していたら、スイミングスクールから断りの電話が携帯にかかってきた。

「うちの規約なので、精神病の方がなんかあった時に、対処する者がいないのです」と、言い訳。

「医師の診断書と、誓約書みたいなもの書いてもダメですか？」と、私も負けじと言った。

「申し訳ないです」と、謝るばかり。コーチの名前を名乗らんかったな。

「仕方がないですね」

この大阪市内に、こんなに閉鎖的な考え方の場所があるなんて。

私は、悲しくて、涙が止まらなかったのです。■精